トイレ 入口



ガーデンをイメージしたトイレ入口。観葉植物や自然感素材、ウッドベンチなどにより長旅でお疲れのお客さまをお迎えし、また待ち合わせなどにもご利用いただける、憩いの場所となっている。

女性トイレ パウダーコーナー



落ち着いてお化粧直しができるように、間仕切りを設け個室感を高めた パウダーコーナー。奥には、長時間の旅行に備えて気軽な服装に着替える ことができるように、フィッティングブースを設置している。

女性トイレ 大便器・ひろびろブース



大便器は、床の清掃性に優れた壁掛式を採用。多機能トイレの機能分散化を 図るため、男女トイレともひろびろブースを2ヶ所設置。1ヶ所は、オストメイト 配慮として汚物流しを備えている。

女性トイレ 全体



公園にある「ガゼボ(西洋風あずまや)」をイメージした女性トイレ。 トイレコーナー入口前に、独立した円形のパウダーコーナーを設置。 木質系素材や観葉植物により、「くつろぎ感」を演出している。

女性トイレ 洗面コーナー



トイレ内の動線に配慮して、アイランド型の洗面コーナーを設置。 洗面器外への水はねを防ぐ壁掛自動洗面器を採用し、手洗い後の水垂れを 抑えるため、洗面器の間にクリーンドライを設置している。

女性トイレ ひろびろブース



2ヶ所設置されたひろびろブースの内のもう1ヶ所は、小さなお子様連れに 配慮して、ベビーシート・ベビーチェア・フィッティングボード・幼児用補助便座 を完備している。

男性トイレ 全体



「ウッドガレージ」をイメージし、ダークブラウンの木目調パネルで コーディネートされた、広々とした落ち着いた雰囲気の男性トイレ。LED照明、 節水便器といった環境配慮も充実している。

男性トイレ 洗面・パウダーコーナー



小さなお子様連れに配慮して、1ヶ所の洗面器は小さなお子様が使いやすい 高さに設置し、おむつ替えコーナーも用意。身だしなみ配慮として、男性トイレ にもパウダーコーナーを設置している。

建築概要

名 称 大阪市営地下鉄 御堂筋線 新大阪駅

所 在 地 大阪市淀川区西中島5丁目15番5号

施 主 大阪市交通局 鉄道事業本部 建築部

設 計 大阪市交通局 鉄道事業本部 建築部

施 工 株式会社日動

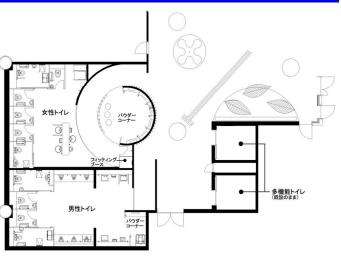
竣工年月 (改修)2013年4月

男性トイレ 小便器コーナー



木製タイル張りの壁に植栽を配した落ち着いた雰囲気の空間。小便器は、 使いやすさと同時に空間の美しさを追求した、RESTROOM ITEM01を採用。 荷物配慮として棚とフックを設置している。

トイレ図面



中改札口のトイレは、新幹線のメイン連絡口ということもあり、1日に約70,000人のお客様が利用される。混雑緩和のため、男女トイレを従来の約2倍に拡張した。

水まわりの特長

<改修の経緯

大阪市交通局では、駅トイレの3K(汚い・臭い・暗い)イメージを払拭するため、2012年度から4ヶ年計画で、今里筋線を除く地下鉄全駅112駅のトイレのリニューアルを推進。特にターミナル駅では、トイレスペースを拡張し、空間デザインやレイアウトも一新するリノベーションを進めている。JR東海道・山陽新幹線との結接点であり、大阪の玄関口となっている御堂筋線新大阪駅では、新幹線とのメイン連絡口で利用者も多い中改札ロトイレのリノベーションを実施。2015年日本トイレ大賞「国土交通大臣賞」を受賞している。

くトイレの特長:

コンセプトは「自分のお気に入りの場所に帰ってきたようなくつろぎ感」。3Kの払拭だけでなく、付加価値のあるトイレを追求するため、若手女性社員によるワーキングチームを立ち上げ、「チャーミングなトイレ」「海外の方が母国に帰って話題にしていただける日本のトイレ」を目指した。大便器はすべて洋式便器を採用し、大きな荷物を持っている方や小さなお子様連れに配慮して、ブースや通路幅を広めに確保。さらに、多機能トイレの機能分散化を図るため、男女トイレ内にひろびろブースを2ヶ所設置。身だしなみ配慮として、男女トイレにパウダーコーナーを設置。また女性トイレには、フィッティングブースを設けるなど、おもてなしの心を表現したトイレが完成した。